

【議事録】

実施日時 令和6年9月24日（火）14:00～15:00

会議名	令和6年度第3回八潮市地域福祉計画推進委員会 会議	実施場所	八潮メセナ3階 会議室1・2
目的	■進捗会議 □説明会 □研究会 □レビュー □Q & A □打ち合わせ □その他		
件名 議題	1 開会 2 議事（1）第3期八潮市地域福祉計画見直し版素案提示について 3 その他 4 閉 会	資料	
		有■ 無□	
出欠席	○出席委員 長友 祐三 委員長 篠木 猛 副委員長 宮本 敏幸 委員 籠倉 正美 委員 市沢 美恵 委員 狩野 稔 委員 飯田 ミエ子 委員 中嶋 義一 委員 藤波 光子 委員 木村 芳子 委員 小林 敏夫 委員 井上 美代子 委員 ○欠席委員 川上 泉 委員 杉山 誠一 委員 佃 志津子 委員 ○事務局 遠藤 健康福祉部長 河合 健康福祉部副部長 本田 社会福祉課長 岩佐 社会福祉課福祉企画係長 伊原 社会福祉課福祉企画係主事 島本 社会福祉課福祉企画係主事 増田 八潮市社会福祉協議会副課長 金内 八潮市社会福祉協議会総務課地域福祉係長 ○傍聴者 5名	記入者	
		社会福祉課 伊原	

内容

議事概要

(1)第3期八潮市地域福祉計画見直し版素案提示について

質疑応答

（委員）

基本目標3、施策の柱（1）安全・安心の確保、施策の内容①権利擁護支援体制の充実に位置づけられた「八潮市成年後見制度利用促進計画」で、八潮市成年後見制度地域連携ネットワーク協議会の運営が新しい事業として展開されているが、具体的にどういったことを行っていくのか。

（事務局）

八潮市社会福祉協議会が、市から成年後見事業の委託を受けており、令和3年4月から成年後見センターを設置し事業を実施している。成年後見センターでは、制度に係る相談支援や、制度の周知のための講演会の開催、市民後見人の育成のほか、令和6年度からは中核機関の機能を追加し、地域連携ネットワーク協議会の運営を行い、関係機関の連携強化に努めている。運営協議会の委員は、専門家である弁護士、司法書士、社会福祉士の3士会、地域包括支援センター職員、基幹相談支援センター職員、福祉事務所関係各課職員としている。第1回運営協議会を8月に開催し、成年後見制度は介護保険制度と同時に開始されているものの介護保険制度と比べ活用がなかなか進んでいない状況にあることから、八潮市にはどういった社会資源があるか、それぞれの団体はどういった役割を行っているか、どういった相談を受けているか等の各団体の活動状況の情報共有を行った。第2回運営協議会は年明け2月に開催を予定している。運営協議会の開催前に事前にアンケート等を実施し、成年後見制度の利用を進めていくにあたり、どういった課題を抱えているかを共有し、住民の支援につなげていくことを検討している。県内でも、運営協議会の開催は少ないところも多く、他市の状況を勘案しながら進めていきたいと考えている。

（委員）

重層的支援体制整備事業について、地域住民からの相談に基づいて事業を進めていくという認識でいいのか。

（事務局）

地域住民からの相談を窓口で受けることはもちろん、場合によっては課題を抱えている方に気づいた地域住民からの相談を受けることを想定している。

（委員）

地域包括支援センターでは支援できる内容や対象者が限られていることもあり、支援を行っている中で、対象外とされる課題を抱えている方を発見することもある。そういった場合も複合的な課題として重層的支援体制整備事業で受け止めていくのか。それともそれぞれの分野で対応するのか。

(事務局)

検討中ではあるが、複合的な課題を抱えている場合は重層的支援体制整備事業で対応し、分野が判明している場合であれば各担当分野で支援を行っていくことを想定している。課題を抱えている方の状況を確認し、それぞれ判断してまいりたい。

(委員)

基本目標４、施策の柱（１）相談・支援体制の充実、施策の内容①相談支援の充実及び②保健・医療・福祉の連携による支援の充実の中に「ヤングケアラー」という文言のある関連する取組が掲載されている。ヤングケアラーは八潮市にどれくらいいるか把握しているのか。

(事務局)

後日担当課に確認のうえ、回答させていただく。

(後日回答)

ヤングケアラーの統計調査は行っていないが、ヤングケアラーと思われる児童生徒に関する情報提供があった際には、関係各課機関と情報共有を行い、個別に対応を行っている。

(委員)

子ども食堂が八潮市にも複数あるという話は伺っている。貧困家庭に対しても子ども食堂はかなり良い取組なのではないかと考えているが、子ども食堂や貧困家庭にある子どもに対する支援は計画の中だとどこに位置付けされるのか。

(事務局)

位置付けとしては、基本目標４、施策の柱（１）相談・支援体制の充実、施策の内容②保健・医療・福祉の連携による支援の充実、関連する取組の子どもの居場所づくりの支援、また、基本目標４、施策の柱（２）社会的孤立防止体制・対策の推進、施策の内容③生活困窮者支援の推進、関連する取組の子どもの貧困対策について検討が該当する。

(委員)

子ども食堂に対してどういった支援があるのか。

(委員)

子ども食堂に関わった活動を行っている。子ども食堂に対して、埼玉県子ども食堂ネットワークからの食糧の提供支援や、市子育て支援課、八潮市社会福祉協議会からはホームページへの掲載等周知に係る支援を受けている。企業からの寄付や食糧支援に関しては八潮市社会福祉協議会を経由して支援を受けている。

(委員)

地域福祉計画には地域コミュニティが非常に重要になってくるかと思うが、町会・自治会の加入率の低下や民生委員・児童委員のなり手不足の話を耳にする。現状どういった状況か。活動団体の声を聴きたい。

(委員)

地域コミュニティは希薄化してきていると感じる。民生委員・児童委員、保護司もなり手がいない。活動するうえで、地域にどういった方がいるかわからないため、支援に協力してくれそうな近隣の方の情報を得ることが出来ないといった現状である。地域の支援者も見つけづらい状況になっており、活動を行っていくうえでも困難なことが増えてきているといった印象である。

(委員)

地域コミュニティの希薄化という話が出ているが、地域コミュニティを活性化していくために、社会福祉協議会としてはどういったことを進めているのか。

(事務局)

まず地域コミュニティを活性化していくためには、どういったことをどのような団体が行っているか周知していく必要があるかと考える。市民の方が様々な団体の活動を把握しやすい、活用しやすい環境づくりを進めており、これからも継続して実施していきたい。

(委員)

「八潮市再犯防止推進計画」はとても良い計画だと思う。さらに具体的な内容を盛り込んでいってもらいたい。

●要対応事項・要検討事項・課題など

別紙（☐有 ☒無）

内容	対応者	期限	備考
		—	—

●その他の補足事項

別紙（☐有 ☒無）

--

●要対応事項・要検討事項・課題などの調整結果（ 月 日調整済み） 別紙（☐有 ☒無）

要対応事項	調整結果